

大問一

問1

ア 覆って（被って・蓋って・掩って・蔽って）
 イ 溺れて（溺れて）
 ウ 費え（潰え・弊え）
 エ 染まって
 オ 莊嚴

問2

ルビーの王様は最もふさわしい場でだけ美しさを創造するから。（29字）
 全能者である飛行おには不完全なものを創造できないから。（27字）

問3

理屈だけで構成されているわけではない詩情豊かな世界。（26字）

問
4

② ①
エ II

問
5

イ

問
6

大切なことやものは自らの手で創り出さなければならぬこと。(29字)
自ら創造することの大切さを教えることなくそれとなく示すこと。(30字)

問
7

4
6

問
8

ア

大問二

問 1

- ① I
② ウ

問 2

最近会って話したばかりなのに「話がしたい」というカズの言葉を重く感じていた。(38字)
カズをアンと同じような単なる友人としては感じていないため、身構えている。(36字)

問 3

週末にべ切がくる、途中まで書いた小説の推敲も終わり、また創作を再開しなければならないのに、カズのことを頭に浮かび続け、小説とカズのどちらにも考えが傾けられないままで、気分がすっきりしないから。(96字)

問 4

エ

問 5

店の経営よりも自分の趣味の蒐集にのめりこんだ設楽はそれまで知っていた設楽とは異なると感じたカズに対して、「わたし」はそれぞれの時間における顔に現れるものが変化するのは自然であるとも考えている。(96字)

問
6

① エ

② 恋愛を想起させる個人的な言葉を、以前からの知り合いであるカズに思わず使ってしまった、さらにそれに自分がとまどったことも主人公は伝えかけるが、結局打ちかけのメールは消してしまっているから。(92字)

問
7

すでにこの世界にはいない知人が、今何をしているのか、そういえばわたしも時おり考える。(42字)